

## 平成28年度事業実績報告

項目		事業概要	28年度の実績
福祉人材対策の検討	運営協議会	22団体で構成する「東京都福祉人材対策推進機構」の設立総会・運営協議会を開催 (6/29)	
	専門部会	推進機構参画団体等から推薦された委員により、福祉人材対策の課題や人材の確保・育成・定着のための具体策を検討 ①専門部会(普及啓発) 都が実施する福祉の仕事イメージアップキャンペーン事業(11/13開催)の企画や広報を検討 ②専門部会(人材確保) 学生・主婦・高齢者等の多様な人材の福祉職場への就業意識・関心を向上させる取組の検討や、多様な人材が希望する働き方で就業できる職場環境を整備・実践している福祉事業者の選定等を実施 ③専門部会(新システム) 都が新たに構築するシステムの運用方法を検討	①3回開催 (7/15、9/8、1/26) ②3回開催 (10/21、12/20、3/2) ③1回開催 (3/1)
	事業部会	区市町村や事業者と、意見交換や情報共有 ①区市町村との取組 ②事業者との取組	①都が開催した「福祉人材対策区市町村連絡会(2/22)」で、推進機構の取組を説明 ②シルバーサービス振興会、東京都社会福祉協議会関係業種別部会及び東京都老人保健施設協会に対して、福祉人材対策に係る問題やニーズ等を調査
掘り起こし	有償インターンシップ※①	福祉を専門に学んでいない大学生等を対象に、福祉職場(介護事業所、保育所、障害者支援施設等)でのインターンシップ(5日程度)を実施(計画:300人) *インターンシップに参加した学生に、日額6,500円の助成金を支給	延べ、241人参加予定 (夏:92人、秋:27人、春:122人)
	開拓専門員による人材の開拓	大学や就労支援機関等と連携し、福祉の魅力を発信する取組を実施(大学や就労支援機関等への訪問、福祉分野になじみがなかった方々に対するセミナーの実施)	大学訪問数 :51校75件 就業支援施設:10箇所27件 セミナー 8回(参加者合計117名)
育成	福祉職場サポート業務研修※②	高齢者や主婦等を対象に、施設(特別養護老人ホーム、介護老人保健施設)での補助的業務(清掃、配膳、話し相手、見守り等)に関する就業体験(1~3日)を実施(計画:300人) *就業体験前に、都内各地で事前説明会を6回(江戸川、足立、池袋、調布、八王子、町田)、立川就職フォーラムでの個別相談会、事業所内説明会を開催	26人申込、修了者24人 *事前説明会:延べ109人参加
	福祉職場入門研修※②	高齢者や主婦等を対象に、介護職場で働くための基本を3日間で学べる研修を、都内各地(新宿、練馬、錦糸町、立川、府中、八王子)で10回開催(計画:300人)	210人申込、修了者149人
定着	働きやすい職場づくりの支援	専門のコーディネーターが、職場環境に悩みを抱える事業所を訪問し、働きやすい職場環境に向けた相談・助言を実施	60事業所(介護事業所、保育所、障害福祉サービス事業所等)を支援
	多様な働き方のモデルとなる福祉事業者の分析・検証	多様な人材が希望する働き方で就業できる職場環境を整備しているモデル事業者の取組を分析、検証し、報告書を作成	7事業所をモデル事業所として選定し、報告書を作成

※①平成29年度は、事業名称を「助成金付インターンシップ」に変更し、実施時期を夏と春の2回とする  
 ※②推進機構参画団体等から推薦された委員により、研修カリキュラム等を検討(検討委員会を3回開催)